

1. 豊洲校とは

難関大現役合格 のため、**学習量** にこだわる塾

合格実績

2023年度入試

早慶 計 **24** 名

上理 計 **11** 名

GMARCH 計 **61** 名

GMARCH以上合計 96名



豊洲校は特に
GMARCH以上の合格
に強い塾です。

学習量にこだわる理由

受験は**相対比較の場**のため、
より偏差値を上げるには、
「周りより努力」が必要です。
自分が毎日3時間勉強していても、
周りが同じだけ勉強していたら
偏差値を上げることは難しいです。
確実な時間量の確保こそが、
伸びる最大量を増やすことに
つながると考えています。

豊洲校では、学習効率を
高めることももちろんですが、
学習量の確保に力を入れて
おります。



2. 受講の流れ

効率よく学力を向上させるため、河合塾マナビスでは以下の4過程を行っております。
このサイクルを守ることが成績向上のカギになると考えています。中でも豊洲校は、
アドバイスタイムにおける生徒様の能動的な知識のアウトプットに力を入れております。

01 予習

講座の多くは事前に解いていただいた問題の解説を軸に行われるため予習が必要です。豊洲校では予習の段階で、**生徒様自身のわからない部分を明確に**させることを目標にしています。



受講 02

映像授業を視聴します。河合塾講師の解説を聞き、大事な部分をノートにしっかりと記することで、後に行う復習で、**最大限知識を定着させること**につながります。



04 復習

アドバイスタイムで明確になった点を踏まえ、復習を行います。豊洲校では**復習を複数回行うこと**に注力しております。忘れる前に復習を行うことで確実な知識の定着を図っています。



アドバイスタイム 03

授業後に5分程度の面談を行います。
授業で学んだ内容をアウトプットすることで、わかっていたつもりになっていた部分も明確になります。授業で生じた**疑問点**にもお答えします。



3. アドバイスタイムについて――――――

アドバイスタイムを担当するスタッフが心がけていること

生徒様の言葉を引き出せるような声掛けを心がけています。受験において必要な力は2つあります。1つが確実な知識を身に付けるインプット、2つ目が実際の試験で出力するためのアウトプットの力です。自分で学ぶ独学や授業を受けるだけでは、確実にアウトプットの場が足りません。そのため生徒様の学んだことをアウトプットさせる言葉を最大限引き出したいと思っています。

例えば、予習ではわからなかった問題について「解説ではどう述べられましたか？」と生徒様ご自身の言葉で説明してもらいます。他にも、「この単元で一番重要なポイントとは何でしょうか」と質問するなど、アウトプットの場としてアドバイスタイムを最大限活用してもらえるよう意識しています。



生徒の声



自分の頑張りを認めてくれるのが励みになっています！私は常に勉強できていない自分に劣等感を持つてしまうのですが、そんな私に「今日できたことに目を向けてみよう」と一言を掛けてくれました。その一言でまた一日頑張ろうと思えました。

授業で習った内容の振り返りをしっかり聞いてくれるのはとても助かっています。自分で理解し直すことができて、復習の質を高めるのに役立っています。授業の中でわからなかったことも対応してくださいり助かっています。



いろいろな話を聞いてくれることがアドバイスタイムの良さだと思います。学校での定期テストの悩みから模試の成績が出なかったときの相談までたくさん話を聞いてくれます。もう一つ、勉強ばかりで思い詰めていた高3生の夏休みには、良いアウトプットの機会であり、良い息抜きにもなりました。

4. 学習サポート



1ヶ月～2ヶ月に一度、受験情報を提供するセミナーを実施しています。

今後の勉強の進め方や**豊洲校出身のスタッフの体験談**などを基にしたセミナーを行っており、生徒様からの満足度は**97%以上**を毎回記録している人気企画です。

01 セミナー



生徒様からのお声

月例面談

その月の勉強の進捗や学習量が確保できているかの確認面談を30分程度で行います。学校での学習の進捗や**レベル帯**を鑑み、生徒様の一人ひとりの学習状況に合わせた来月の受講計画を立てます。

模試面談

2回に分けた面談を行います。1回目が**模試受験後**、模試の復習が行えているかどうかについて、**成績返却後**、志望校判定を分析する2回目の面談を行います。模試での結果をその後の学習にも生かすための面談です。



02 各種面談制度

受講している講座と**現時点での学力**に相違がないかを確かめるテストで、高1・2生向けに2ヶ月に一度実施しています。学力を上げるために、自身の学力レベルに合った講座の受講が大切であるため実施しています。



03 学力到達度 テスト

5. スタッフ紹介

校舎長



？ マナビス豊洲校でできることは何ですか？

頑張りの最大化と効率を高められます。

授業は手段でしかありません。最短で他者よりも努力できる。

豊洲校はそんな環境づくりを最優先に考え、それを達成できると自負しています。

？ 受験勉強で大切なことはなんですか？

受験勉強において大切なのは、①危機感 ②計画性 ③差別化です。

①→③ の順番で身に付けるハードルは高くなります。

しかし受験を制する人は③→①になっていきその本質は、**楽しむこと**と、

今日はやると決心できることです。行ける大学、よりも行きたい大学に向けて頑張る。

そのために豊洲校で頑張る。勉強によって新しい自分に出会うのも素敵ですね

？ 入会を考えている方へ。

入会というより塾を考え始めた時点で**自分の課題と向き合っています**。

早くから勉強したからという後悔は聞いたことがありません。

行ける大学よりも、行きたい大学に向けて頑張る。

そのために**最大限の努力をしませんか？**

豊洲校でお待ちしています。



AA(学生スタッフ)



指導をする上で心がけていることは？

生徒の話をきちんと聞くことを心がけています。自身の経験や知識を踏まえてお話することもありますが、面談で生徒様からお話をいただいた内容はすべてメモを取ります。そして生徒様の状況をきちんと把握し、**深層的な課題を一緒に分析**します。また、面談後の経過観察をヒアリングするなど**+αの対応**も行うようにしています。

東京大学 理科二類 豊洲校スタッフ

? 受験生当時、入会のきっかけは？

季節の講習を通して、**勉強量をこなす学習習慣**を付けることで自分の志望校合格が狙えると感じたため、そのまま入会しました。他にも校舎の**アットホームな雰囲気**もマナビスに惹かれた理由の1つです。入会後もスタッフの方と面談を通して、**マナビスに通うことが楽しくなりました。**



早稲田大学 社会科学部 豊洲校スタッフ



豊洲校ならではの良いところは？

豊洲校にはたくさん良いところがあります。まずは**国立や私立、女子大**など様々なジャンルのスタッフがいるところです。多方面の指導で生徒様の受験勉強をサポートします。また、数ヶ月に一度のセミナーを独自に作成しており、**受験勉強のモチベーションを常に高め、悩みを解決してくれる良さ**もあります。

津田塾大学 学芸学部 豊洲校スタッフ

アドバイザー
のぼやき

マナビスをうまく使うべし。

受験攻略には自分に合った勉強法を確立することが必要だとよく言われます。例えば英単語記憶。1日に100語、広く浅く触れるのか、それとも1日に30語を徹底的に覚えるか。どちらが正解かということはなく、受験生それぞれに合った勉強法が必要です。マナビス豊洲校では受験知識豊富なアドバイザーから多様な勉強方法を聞くことができます。受験攻略にはマナビスのアドバイザーを使い倒すべし！

6. 生徒のモデルケース

Aさんの場合

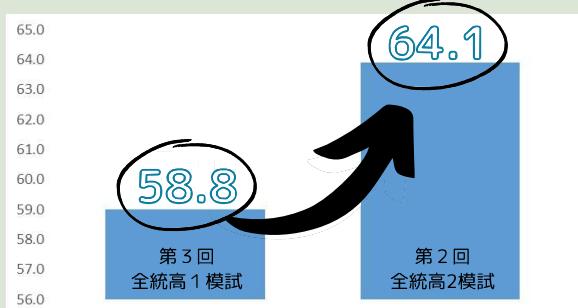
入会時期:高1 9月

受講コマ数の全国平均比較（90分換算）



早期から入塾し、確実に苦手を克服！

模試ごとの偏差値の上昇



約半年で偏差値が

↑ 5.3 UP

A先生から
アドバイス

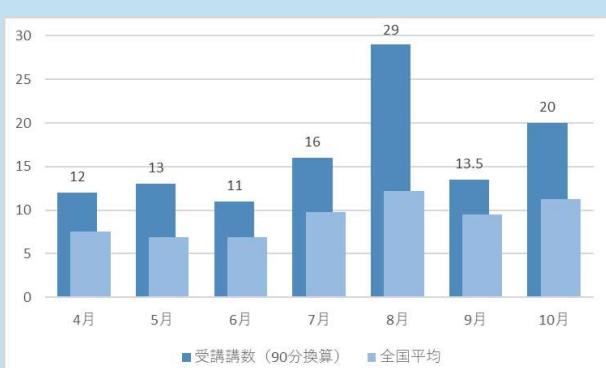
早期対策が偏差値UPのカギ！

偏差値を上げるには、他の受験生が勉強をしていない時期に努力する必要があります。高1生のうちから勉強をして周りとの差を始めに付けておくことで、高2生になっても勉強を頑張りたいと思いました！豊洲校で学習量をこなす勉強習慣が付いたことで、勉強が楽しくなりました！

Bさんの場合

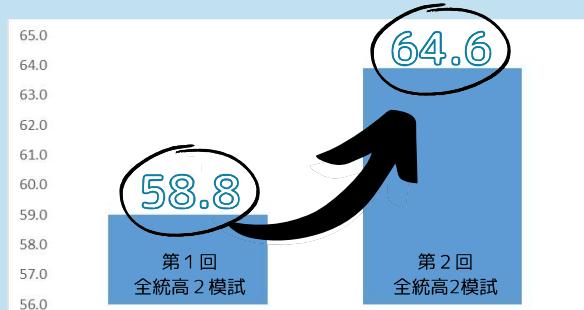
入会時期:高1 3月

受講コマ数の全国平均比較（90分換算）



全国平均よりも高い水準の
学習量を保つことを意識！

模試ごとの偏差値の上昇



約3か月で偏差値が

↑ 5.8 UP

B先生から
アドバイス

受験全体を見通すプランニングから目標を立てる！

マナビスに入る前まではどの程度勉強すればよいのかわかつていませんでした。しかし入会後は勉強量の目安と合格までの受講数や学習量のプランニングをしてもらうことで、自分がすべき学習量が明確になりました。その結果、毎月目標を越えようと勉強を頑張りました。